社会福祉法人
明日育福祉会

NPO法人
アスイク

特定非営利活動法人アスイク/社会福祉法人明日育福祉会

2022年度【第12期】
事業計画書

事業概要

東日本大震災の被災地である宮城県に根差し、貧困、不登校、虐待など様々な困難を抱える子ども・家庭とつながり支えるために、市民・自治体・企業と協働しながら、多様な切り口の事業を展開している。

スタートライン事業

保育園

アスイク保育園 宮城野通駅前

アスイク保育園 薬師堂前

アスイク保育園 中田町

運営主体：社会福祉法人 明日育福祉会

児童館

荒井児童館

セーフティネット事業

学習・生活支援事業

無料の学習支援 まなびサポート 参加者募集！

- 仙台市まなびサポート
- 仙台市高校生活・まなびなおしサポート
- 宮城県まなびサポート
- 岩沼市まなびサポート
- 白石市まなびサポート

不登校・ひきこもり支援

ふれあい広場 サテライト

HATCH（ハッチ）いわぬま

- たがじょう子どもの心のケアハウス

食を通した支援

フードバンク+α プラアス

多賀城こども食堂

- 仙台市支援対象児童等見守り強化事業
- 涌谷町支援対象児童等見守り強化事業

その他

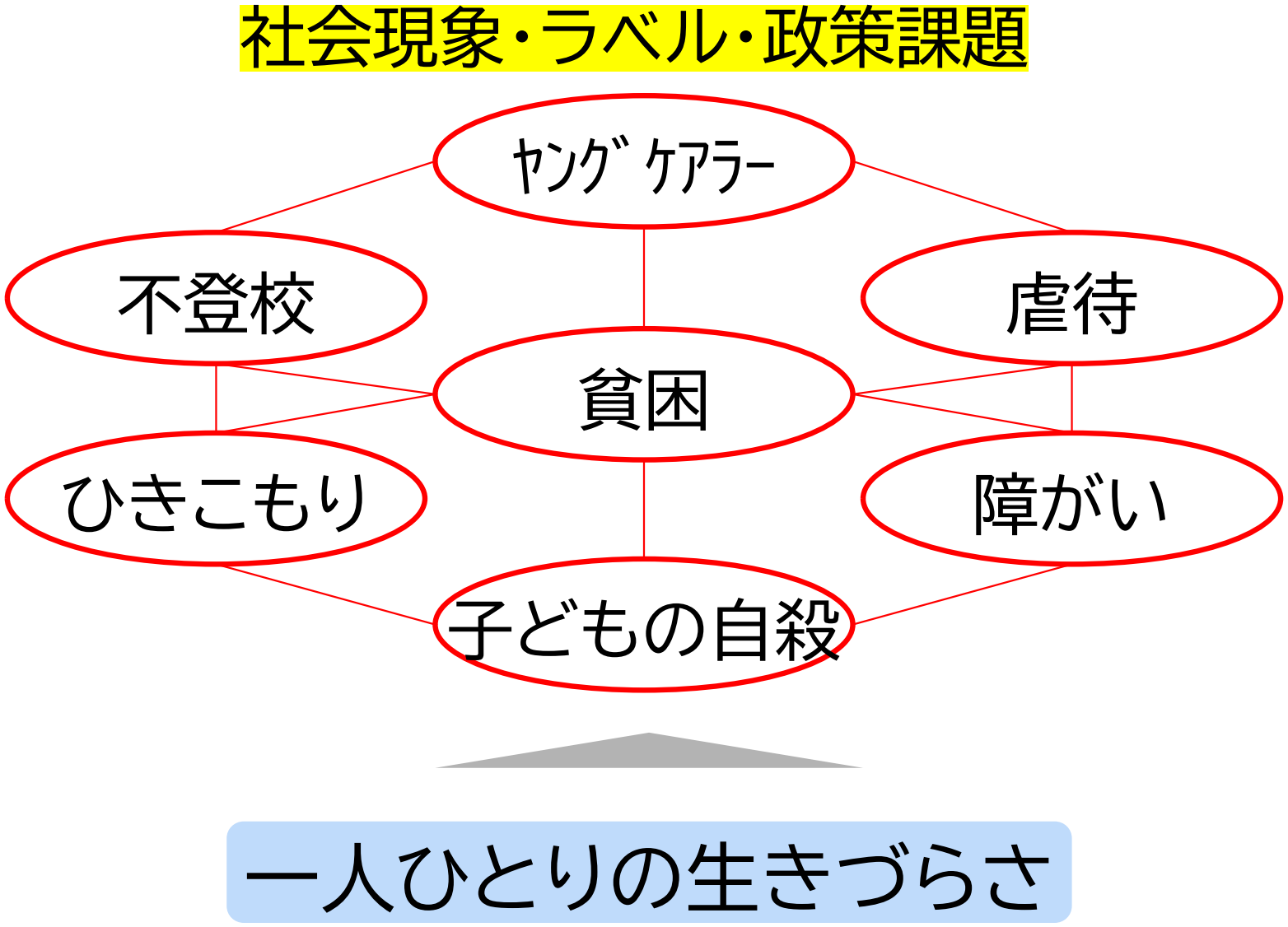
プロジェクト系事業

調査系事業

© Yusuke Ohashi All Rights Reserved.

テーマ:子ども・若者が抱える多様な生きづらさ

- それぞれが相互に結び付きあう子ども・若者の多様な生きづらさに向き合っている。

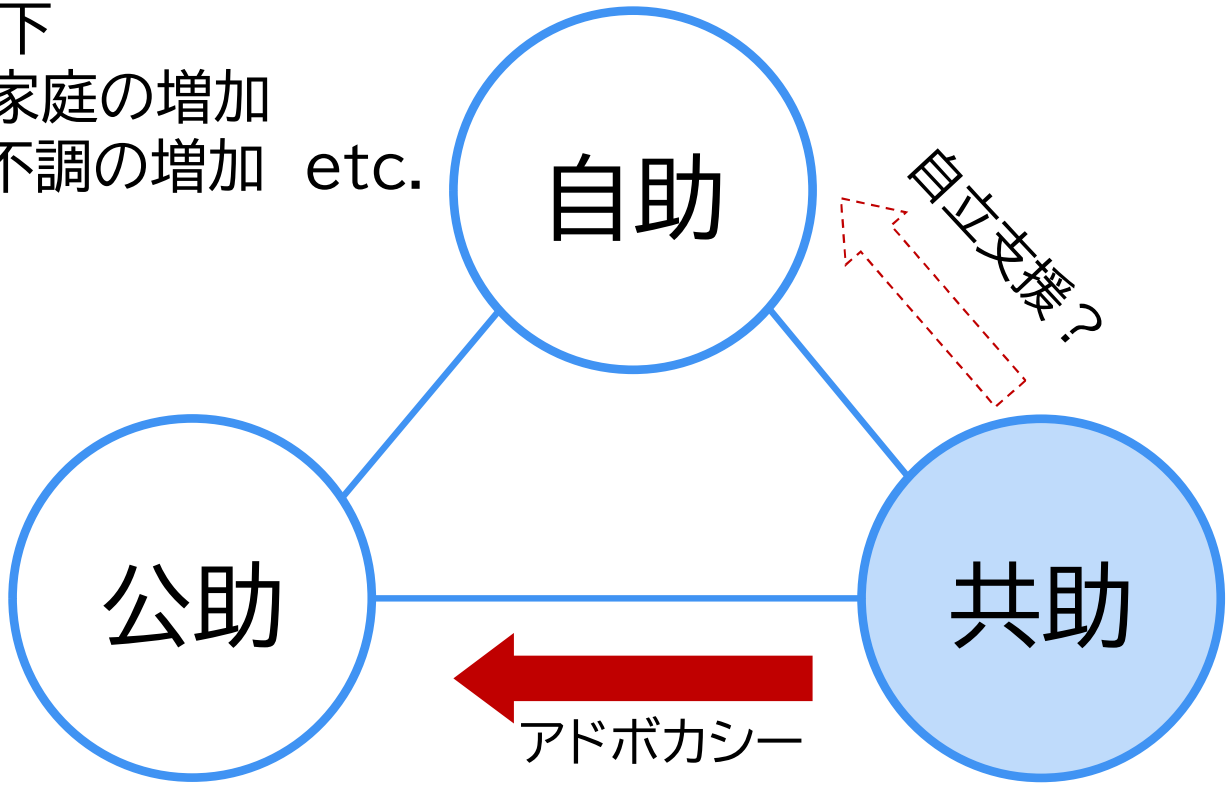


© NPO Asuiku All Rights Reserved.

課題認識：家庭の養育力の低下、共助・公助の低下

- 子どもが抱える問題の背景には、家庭の養育に関する問題があることが多い。
- 自助が弱まっているが、それを支える共助・公助も弱まっている。

↓所得の低下
↓ひとり親家庭の増加
↓メンタル不調の増加　etc.



NPOの
存在価値

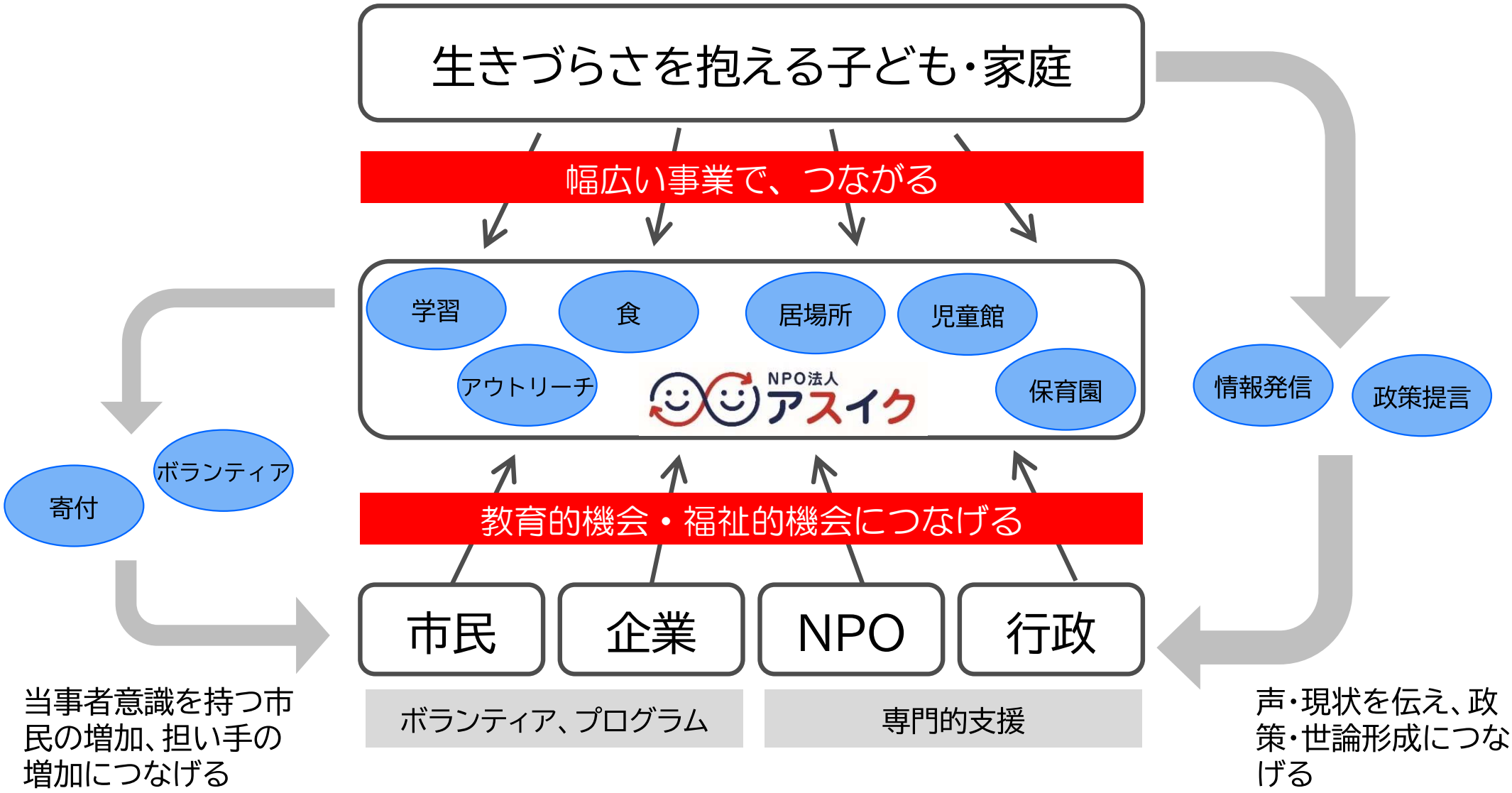
↓財政の悪化
↓新自由主義の台頭　etc.

↓自治会の衰退
↓SNSの普及（リアルなつながり
↓終身雇用制度の衰退
↓親戚のつながりの希薄化　etc.

© NPO Asuiku　All Rights Reserved.

事業のコンセプト

生きづらさを抱える子ども・家庭を、さまざまな事業（入口）を通して社会資源と結びつけ、教育的機会、福祉的機会を提供すると同時に、社会の当事者意識を醸成することで社会資源（公助・共助）を増やしていく。



© Yusuke Ohashi All Rights Reserved.

Mission 私たちの役割

子ども・若者と社会をつなぎ、共助・公助を増やしつづける。

Vision 目指す社会像

どんな困難にぶつかっても、自分の人生を好きになれる社会。

© Yusuke Ohashi All Rights Reserved.

Way 私たちの行動原則

- **対等なパートナーシップ**

市民、企業、行政などマルチステークホルダーとの協働を基盤とする。行政に対しては下請けではなく当事者のニーズを代弁する触媒となり、市民や企業に対しては社会課題への参画、気づきの場を提供する。

- **無いものをつくりだす**

社会の揺らぎの中から求められることに素早く取り組み、気づきや出会いを通して、それまで無かったものを生み出していく。

- **当事者から学び、一人ひとりの幸せを探す**

当事者の視点から今起きていることを学ぶ。パターナリズムに陥らず、一人ひとりの視点から最善解を一緒に考えていく。

© Yusuke Ohashi All Rights Reserved.

Values 私たちの価値観

受 容

自分自身も相手のことも、あるがままに受けとめる。

共に考える

一緒に考えることそのものに、意味がある。

挑 戦

必要だと感じたことは、一歩踏みだして行動してみる。

楽 し む

相手に楽しんでもらうために、自分たちが楽しいと感じることを大事にする。

© Yusuke Ohashi All Rights Reserved.

トピック①：アスイク保育園中田町の開園

- 幼少期から見守る地域づくりを推進するために、袋原・四郎丸エリアに認可保育所を開設。
- 財務的なメリットに加え、生活困窮家庭への手厚い支援体制を構築するために、社会福祉法人明日育福祉会にて運営。

アスイク保育園中田町の概要

◆ 開園：2022年4月

◆ 所在地：仙台市太白区中田町字境35番4他

◆ 地積：1564.31㎡（職員用駐車場除く）

◆ 延べ床面積：551.41㎡

◆ 定員：60名
（0歳児：6名、1歳・2歳児：各9名、3歳以上児：各12名）

社会福祉法人明日育福祉会の概要

◆ 設立：2021年7月

◆ 役員体制

理事長：大橋雄介（NPO法人アスイク代表理事）
理事：　阿部裕二（東北福祉大学社会福祉学科教授）
蛇川大樹（宮城県立こども病院副院長）
石川あゆこ（NPO法人アスイク園長）
平井知則
（一般社団法人パーソナルサポートセンター執行役員）
森健次（アネスティ法律事務所弁護士）

監事：　小野寺崇（仙台市社会福祉協議会）
安西太郎（安西太郎税理士事務所税理士）

評議員：後藤武俊（東北大学大学院教育学研究科准教授）
後藤千鶴子（将監西児童館館長）
千葉晴洋（元財団法人ひと・まち交流財団副理事長）
佐藤和幸（株式会社MiGaKu代表取締役）
和田祐樹（NPO法人ホールアース研究所理事）
橋本大吾（一般社団法人りぷらす代表理事）
村田旭（宮城県立伊具高等学校教員）

生活困窮家庭を手厚く支援する理事体制

トピック②：たがじょう子どもの心のケアハウスの運営

●多賀城市教育委員会と協働し、同事業初となる民営にて子どもの心のケアハウスを運営する。

【子どもの心のケアハウス】
「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の基本理念を踏まえ,不登校児童生徒等への支援の中核的な役割を果たし,一人一人の状況に対応し,児童生徒が自らの進路を主体的に捉え,社会的自立を目指すことができるようにすることを目的とした取組を実施。令和3年3月31日現在,33の市町村が学校外にケアハウスを設置・運営し,県が支援。

多賀城市
- 教育委員会・スクールソーシャルワーカー
- 福祉部局

連携

家庭

アウトリーチ

たがじょう子どもの心のケアハウス
- 学校外の居場所の運営
- アウトリーチ
- 学校との連携
- 地域との連携

NPO法人 アスイク

支援員の派遣

小・中学校
- 学び支援教室
- 個別支援
- カウンセリング

連携・コーディネート

地域
- フリースクール
- ボランティア・企業

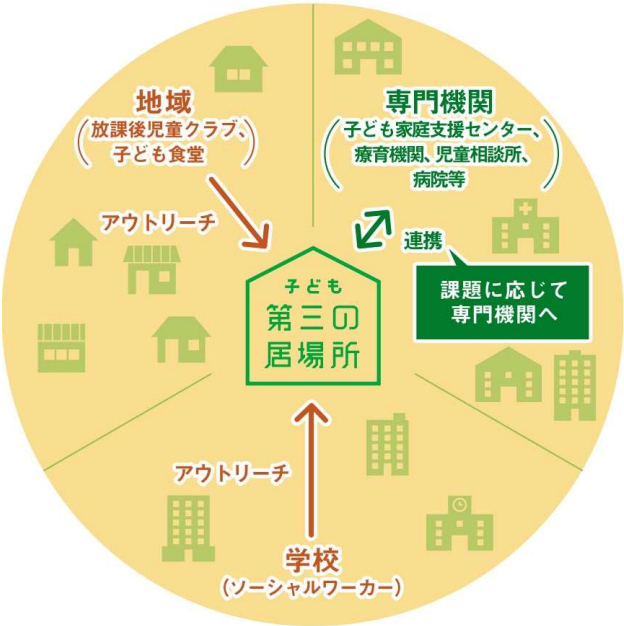
民営化によって目指す効果

✓「子どもの最善の利益」を踏まえた運営
✓ 子どもと社会のつなぎ
✓ 家庭も含めた支援
✓ 教育機会確保法の理念を体現する支援員の育成

トピック③：日本財団・岩沼市との協働による子ども第三の居場所の立ち上げ

● 日本財団、岩沼市と協働し、宮城県初となる「子ども第三の居場所」を南部事務所敷地内に設置。

誰一人取り残さない地域子育てコミュニティ



- 対象児童　小学校低学年の子ども（計20名程度）
- 営業時間　月曜～金曜、放課後～20:00（帰宅は保護者による送迎）
- 設備仕様　リビング、学習・読書スペース、キッチン風呂場、相談室
- スタッフ　3～5名（職員・ボランティア）
- プログラム　居場所提供、生活習慣形成、学習支援、食事提供
- 利用料金　応能負担、ひとり親世帯や生活困窮世帯は基準に該当すれば無償

とある拠点での1日

- 14:00 宿題／個別学習
- 15:00 おやつ
- 16:00 外遊び or 体験活動
- 17:00 わくわく読書タイム
- 18:00 夕食
- 19:00 自由時間
- 20:00 お迎え、保護者とお話し

毎日の宿題だけでなく、一人ひとりに合わせてニガテも無くします。

読書や読み聞かせに加えて、ゲーム形式でみんなで同じ本を読むなどの体験活動も行います。

バランスの良い夕食を毎日提供します。調理や片づけをお手伝いし、皆で食卓を囲みます。

日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

- 開設費・運営費の提供（原則3年）
- 効果測定の実施　等

NPO法人 アスイク

- 居場所の開設・運営

岩沼市 があふれる“健幸”先進都市

- 利用者への広報
- 伴走支援での連携
- 自治体事業への移管（4年目以降）

2022年 4～12月	2023年 2月	～2026年 3月	2026年 4月～
建設	開設	日本財団による運営費補助	岩沼市による委託事業化

トピック④：仙台市要保護児童等見守り強化事業の拡充

●学校の長期休業期間を対象として開始された見守り強化事業を通年化し、見守りが必要な子ども・家庭、区役所などの関係機関との連携を強化する。

R3年度

◆ターゲット：
要対協の世帯を中心とした、虐待・不適切養育・孤立・経済的困窮等の状態にある世帯

◆実施内容：
定期的な食料配達を切り口とした家庭訪問による見守り・相談支援

◆実施地域：太白区・若林区

◆対象：小・中学生

◆訪問時期：長期休業期間

R4年度

◆ターゲット：

- 虐待等のリスクが非常に高いが、行政・学校では関係構築が難しい状態にある家庭（虐待防止マニュアルA・B・Cランクを想定）
- 家庭環境に課題があるが、相対的に優先順位が低いため行政・学校では家庭訪問のキャパシティを確保しにくい家庭（虐待防止マニュアルDランク以下を想定）

◆実施内容：
定期的な食料配達を切り口とした家庭訪問による見守り・相談支援

◆実施地域：太白区・泉区・青葉区

◆対象：乳幼児～高校生年代

◆訪問時期：通年

トピック⑤：学習・生活支援事業へのオンラインの追加

- コロナ禍において試験的に運用してきたオンライン学習支援が、送迎手段のない子どもや集団活動に参加できない子どもへの支援メニューとして、宮城県子どもの学習・生活支援事業にて支援内容に追加。今後、他自治体への波及を目指す。

学習支援

体験プログラム

相談支援

中退予防

訪問支援

オンライン

広報・ファンドレイジングの強化

●事業の拡大に伴い生じる可能性がある組織運営上の課題を改善していくために、広報・ファンドレイジングの施策を強化する。それに伴い、兼任で担当者を設置（広報：稲村、FR：三浦）。

組織運営上の課題	施策(例)
▲ 委託事業中心の硬直的な予算(使途が自由な資金の不足)による、不十分な間接部門、機動的で柔軟な自主事業のやりにくさ	✓ 法人寄付営業 ・ 経営者などへの個別営業、企業への出張プレゼン
▲ 事業拡大に伴う恒常的な職員、ボランティアの不足	✓ 定期的な活動報告会の開催 ・ 対面、オンラインによる報告会 ✓ SNS・ブログ・メルマガの運用見直し ・ Facebook、Twitter、ブログ、メルマガ等の計画的な情報発信
▲ 事業・拠点の拡大による、相互理解・連携や価値観などの共有がされにくくなっていくリスク	✓ オウンドメディアの立ち上げ ・ 働くスタッフ、事業の価値、取り組む社会課題の現状などを発信

DX化への取り組み

- 業務効率化、提供価値の最大化、リスク管理の強化を通した組織文化の醸成を目指し、DX化を推進する。

取り組みテーマ(例)	概要・期待される効果
メールアカウントの統合	✓ 複数のサーバー上に設定されているメールアカウントをGmailに統合 ✓ 入退社時の手間削減、官公庁等のメールブロック回避、他アプリとの連携
各受付メールの共有管理	✓ 保護者、ボランティア、求職者等からのメールの共有管理 ✓ 抜け漏れの防止、チームでの連携促進、リスク管理の強化
社内コミュニケーションツールの見直し	✓ メール、lineなどが混在している状態から特定のツールへの統合 ✓ チームでの連携促進、リスク管理の強化
顧客管理システムの導入	✓ 事業ごとにエクセル、ワード等で管理している顧客(ボランティア)の情報をクラウド上で一元管理 ✓ 事務作業の負担減、検索性の向上、事業間での連携促進

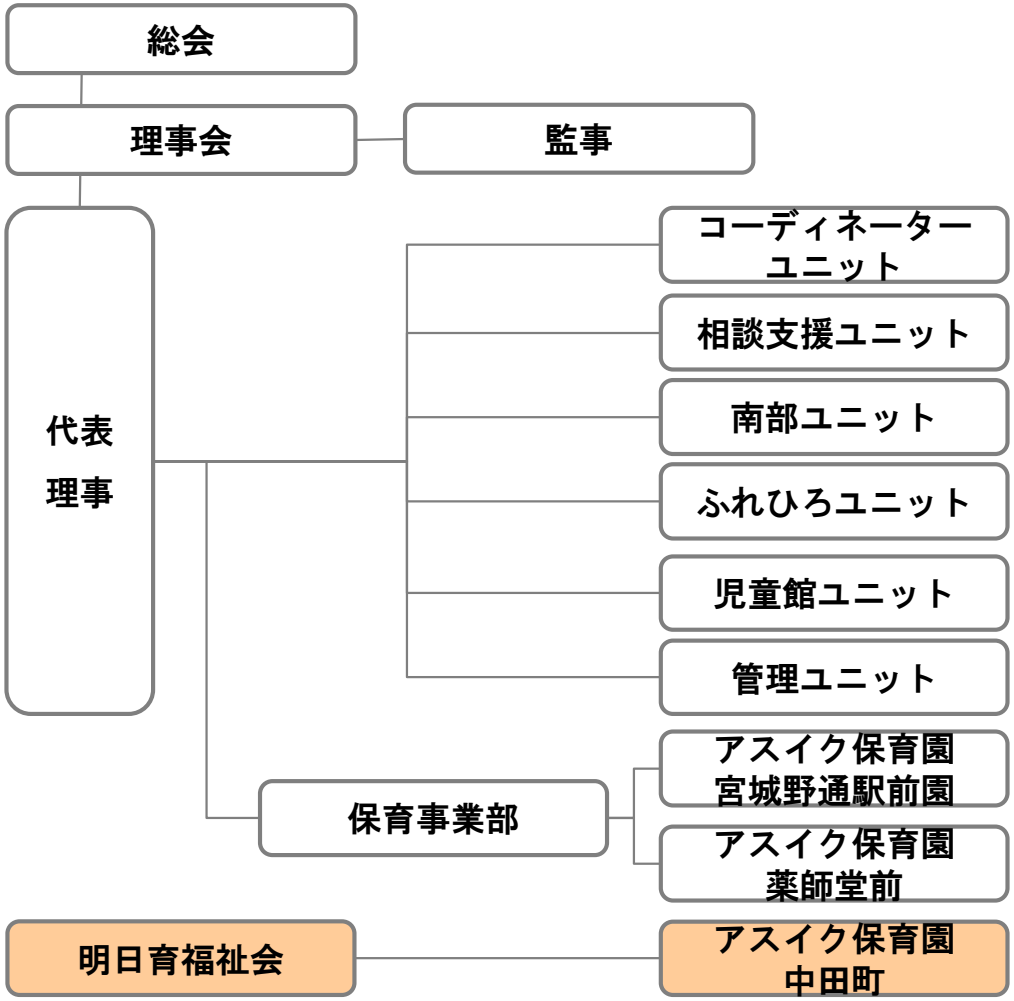
各事業の主な取組み

事業領域	事業名	方針・変更点等
スタートライン事業	アスイク保育園（宮城野通駅前）	
	アスイク保育園（薬師堂前）	
	アスイク保育園（中田町）	• 開設
	仙台市荒井児童館	
	いわぬま子ども第三の居場所	• 新規事業
セーフティネット事業	仙台市学習・生活サポート事業	• 令和5年度に向けた運営方法の見直し
	仙台市中途退学未然防止等事業	
	岩沼市子どもの学習・生活支援事業	
	宮城県子どもの学習支援事業	• オンラインの追加
	白石市子どもの学習等支援事業	• 訪問支援の追加
	オンライン学習支援	• 仙台市では自主事業として継続
	ふれあい広場サテライト	
	たがじょう子どもの心のケアハウス	• 新規事業
	多賀城こども食堂	• 運営担当をケアハウスと兼任
	フードバンクプラアス	
	岩沼市ひきこもりサポート事業（ハッチいわぬま）	
	支援対象児童等見守り強化事業（わくデリ）	• 予算縮小
	支援対象児童等見守り強化事業（仙台市）	• 拡充

組織体制

- 既存事業の組織体制に大きな変更はない。
- 前述の通り、新設のアスイク保育園中田町は社会福祉法人明日育福祉会にて運営を行うが、管理職会議や管理業務の共通化を通して、グループ法人として密に連携していく。

組織図

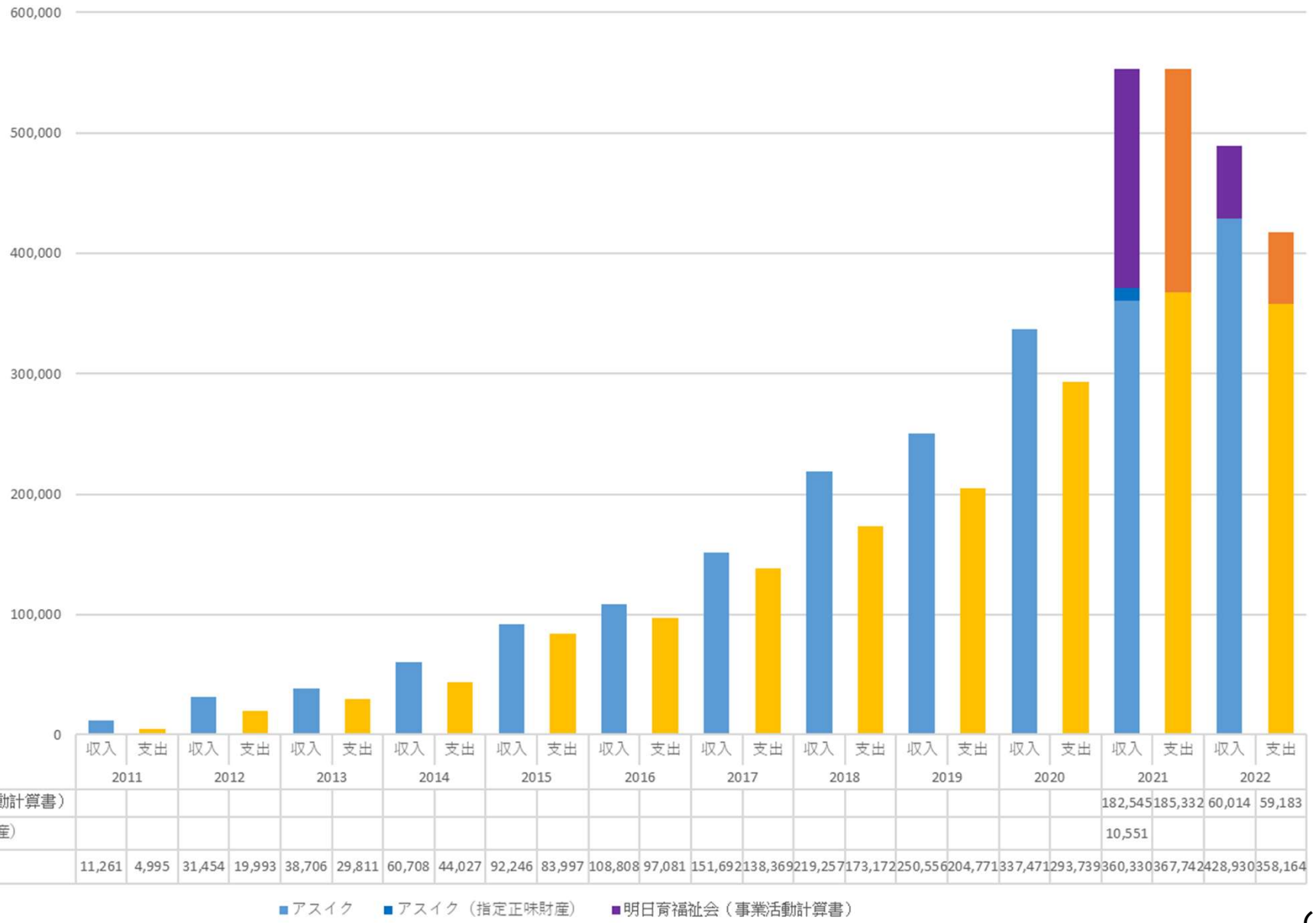


人員体制

※人数は見込み

予算計画

● 新規事業の実施により、NPO法人アスイク単体としては過去最大の予算となる計画である。



	2011 収入	2011 支出	2012 収入	2012 支出	2013 収入	2013 支出	2014 収入	2014 支出	2015 収入	2015 支出	2016 収入	2016 支出	2017 収入	2017 支出	2018 収入	2018 支出	2019 収入	2019 支出	2020 収入	2020 支出	2021 収入	2021 支出	2022 収入	2022 支出
明日育福祉会（事業活動計算書）																					182,545	185,332	60,014	59,183
アスイク（指定正味財産）																					10,551			
アスイク	11,261	4,995	31,454	19,993	38,706	29,811	60,708	44,027	92,246	83,997	108,808	97,081	151,692	138,369	219,257	173,172	250,556	204,771	337,471	293,739	360,330	367,742	428,930	358,164

（千円）